

# ウナギ資源保護対策研究の概要

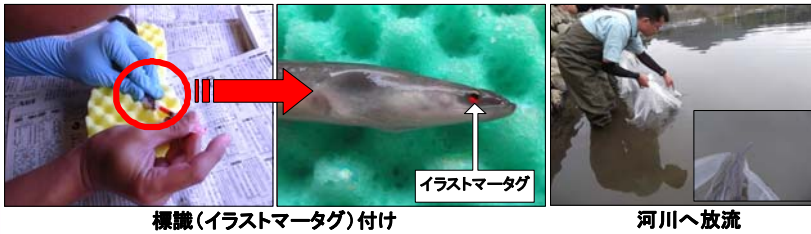
漁場環境部 研究員 塩先 尊志

## ○ 標識放流調査

目的 ウナギの放流後の成長、移動などを把握する。

方法 ウナギに標識を施した後、放流し、追跡調査を行う。

ウナギへの標識付けから放流までの過程

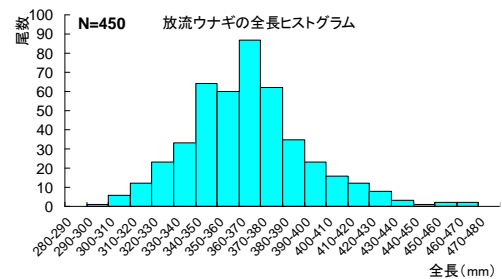
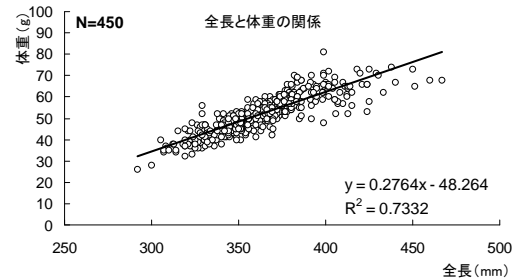


標識(イラストマータグ)付け

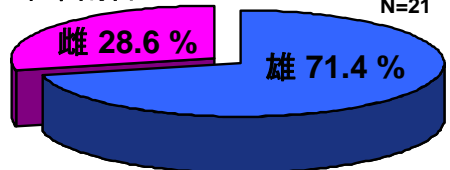
河川へ放流

## ● 放流

日時 平成24年10月30日  
場所 南薩地域河川  
尾数 450尾  
全長 平均 363.4 mm  
体重 平均 52.2 g



## 雌雄割合



## 採捕漁具と採捕状況



竹筒

柴漬け

石倉

## ○ 降りウナギ実態調査

目的 本県における降りウナギの出現時期を把握する。

方法 石倉漁で採捕されたウナギの雌雄判別や生殖腺重量などを測定する。



## 石倉漁



石倉

## 採捕されたウナギ



降りウナギ

## 試料解析



## 精密測定(全長、体重、生殖腺重量等)、雌雄判別等



雄

雌